

第30回 三国時代と南朝

1 三国時代

- 曹操は、流民や兵士を用いて、人がいなくなって荒れ果てた土地を耕させた。
※これを（ ）といい、曹操の財政を豊かにした。

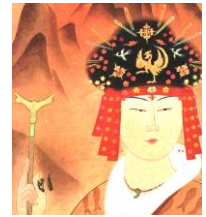
- 208年、華北（中国北部）を統一した曹操は、中国の統一をめざして南下した。
→しかし孫権と劉備の連合軍に、（ ）で敗北した。
→赤壁の戦いの後、中国は（ ）・（ ）・（ ）の三国に分裂した。
※この時代を（ ）という。

☆（ ）（220～265年）

都…（ ）

◆（ ）（在位 220～226年）

- 220年、曹操の息子の曹丕が後漢の献帝から禅譲を受けて、華北（中国北部）に建国した。
- 239年、（ ）の女王（ ）の使者が来た。
→「 」の称号を与えた。
- 地方の豪族の力を抑えるため、（ ）という新しい人材登用制度をはじめた。
※中正官という役人が、地方の人材を審査して中央に推薦する制度。
→「 」と言われた。
→豪族が中央に進出し、（ ）となって政治を支配した。
- 263年に蜀を滅ぼしたが、後に宰相である司馬懿の一族が政治の実権をにぎった。
→265年、司馬懿の孫の（ ）が帝位を奪い、（ ）を建国した。



卑弥呼
『魏志倭人伝』に記録がある。その実在や、邪馬台国の場所についてはまだ論争中。

☆（ ）（221～263年）

都…（ ）

◆（ ）（在位 221～223年）

- 漢の皇族を自称する劉備が、四川（中国西南部）に建国した。
→宰相の（ ）が国を支えたが、諸葛亮の死後に衰退し、263年に魏によって滅ぼされた。



諸葛亮
字の孔明の方が有名だろう。物語の中では、天才軍師として描かれている。映画「レッドクリフ」では、金城武が演じた。

☆（ ）（222～280年）

都…（ ） ※現在の長江下流（ ）

◆（ ）（在位 222～252年）

- 孫堅の息子の孫権が、赤壁の戦いに勝利した後、江南（中国東南部）に建国した。

2 晋（西晋）の成立と中国の統一

☆（ ）（265～316年）

都…洛陽

◆（ ）（武帝）（在位 265～290年）

- ・265年、司馬懿の孫の司馬炎が、魏の皇帝から禅譲を受けて建国した。
- ・280年、（ ）を滅ぼして、中国を統一した。
- ・戸調式という税制や、（ ）という土地制度を実施したとされる。
- ・陳寿が魏・蜀・呉の歴史である『 』を書いた。

- ・中国を統一した晋（西晋）だったが、司馬炎の死後に（ ）という皇帝位争いがおこった。
- 混乱に乗じて北方の異民族が中国に侵入した。
- 316年、匈奴が起こした（ ）で、晋（西晋）は崩壊した。

3 東晋の成立と南朝

- ・晋（西晋）が滅んだ際、皇族のひとりである司馬睿が長江下流域（江南）に逃れて、（ ）を建国した。

☆東晋（317～420年）

都…（ ） ※建業から改称、現在の南京

◆（ ）（在位 317～322年）

- ・異民族が侵入した華北から、人々が江南に逃れてきたため、江南の開発が進んだ。
- ・土断法という戸籍制度を施行した。

- ・420年、劉裕が帝位を奪って（ ）を建国した後、（ ）、（ ）、（ ）という全部で4つの王朝が続けて成立した。

※これを（ ）といい、都はすべて建康に置かれた。

- ・どの王朝も皇帝の権力は弱く、門閥貴族が政治を動かしていた。
- ・倭（日本）では（ ）が成立し、倭の五王が南朝に使者を送った。
- ・4～7世紀にかけて、中国や朝鮮から渡来人が日本に渡り、高度な技術を伝えた。

